【令和6年度】指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート

施設名	吹田市立高齢者生きがい活動センター	所管部室課名	高齢福祉室
所在地	吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ5階	設置年月日	平成24年7月1日

1 施設の概要

(1)設置目的	高齢者が教養を深め、又は相互に交流することにより、生きがいづくりをする拠点。
(2)規模、開館日等	開館日　月～土曜日午前9時～午後5時30分 休館日　日・祝休日及び年末年始 施設概要　交流サロン(個人利用スペース) 多目的室1・2・3・4(団体専用貸し室) 生きがい教室1・2(団体専用貸し室及び自主事業での使用スペース)

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	一般社団法人吹田市高齢クラブ連合会
(2)指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
(3)選定方法	公募
(4)指定管理者が行う業務内容	1 高齢者の生きがいづくり、健康づくり世代間交流等に関する講座、研修等の実施。 2 高齢者・高齢者団体の交流及び活動に対する支援に関すること。 3 高齢者に係る相談及び情報提供に関すること。 4 使用者及び使用団体登録申請にかかる業務。 5 施設の使用申請・許可等にかかる業務。

(5)指定管理者の収支

		令和5年度		令和6年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
収入	委託料 (円)	13,010,000	13,010,000	13,411,000	13,411,000
	自主事業 (円)	757,500	1,044,600	739,500	1,148,400
	その他 (円)	0	31	0	40,651
	合計 (円)	13,767,500	14,054,631	14,150,500	14,600,051
支出	管理経費 (円)	13,010,000	13,010,031	13,411,000	13,411,651
	自主事業 (円)	739,000	907,000	733,000	946,471
	その他 (円)	0	0	0	40,000
	合計 (円)	13,749,000	13,917,031	14,144,000	14,398,122
収支差額 (円)		18,500	137,600	6,500	201,929

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		令和5年度		令和6年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	個人利用者数 (人)	37,334	31,357	37,834	32,522
2	団体利用者数 (人)	15,191	14,316	16,732	13,899
3	開所日数 (日)	293	292	292	292
4	1日平均利用者数 (人)	179	156	187	159
5	貸室利用件数 (件)	3,504	2,666	3,504	2,546
6	主催講座(生きがいづくり) (回)	102	100	99	99
7	主催講座(世代間交流) (回)	5	4	5	6
8	主催講座(教養の向上) (回)	29	31	29	30
9	主催講座(健康づくり) (回)	4	4	4	3
10	自主事業開催回数 (回)	109	134	108	130

４　利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	利用者アンケート、利用者との日頃の会話等により把握。
(2)把握結果	アンケート結果では、「色々な方と知り合える」「生きがいづくりになっている」「職員の対応がよい」など、おおむね満足との評価結果を得ている。
(3)結果を受けての対応状況	利用者の要望に対し、対応できることは迅速に実施している。使用ニーズに応じたテーブルを設置する等利用者から好評を得ている。

５　管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	設置条例・施行規則等を遵守し、使用許可を行っている。使用許可の判断が難しい場合には市に相談のうえ対応しており、条例や要綱等に基づき、適切に判断しようとする姿勢、なるべく多くの市民に施設を利用してもらおうという姿勢が窺える。
(2)施設の効用の発揮	日頃の会話、利用者アンケートにてニーズを把握しており、 また、利用者からは「色々な人と交流ができてよい」「毎日歩いてくることが楽しい」と声があった。施設を利用することで、利用者の健康増進や生きがいづくり、交友関係の構築等に繋がっている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	安心安全な運営ため、臨機応変に対応できるよう職員の配置をし、利用者ひとりひとりに寄り添った施設運営が行えている。 当該法人は主な収入が会費、市の補助金であるため、多額の収入は見込めないが、例年決算額は黒字と安定している。
(4)施設の管理経費の縮減	裏紙の使用や、サーキュレーター使用による冷暖房の効率的な使用等光熱水費の縮減に努められた。
(5)その他	ホームページをリニューアルし、積極的にLINE、インスタグラムでの情報発信を行い、利用者の確保に努めている。月間の講座案内が好評だった。

(6)総合評価	協定書等をおおむね遵守し、施設の管理運営を行っていた。 職員と利用者との関わりを大切にし、些細な意見にも丁寧に対応していた。日々清潔な施設管理にも努めており、アンケートでは、「職員の方がいつも丁寧に対応されている」と満足する声をいただいた。 ホームページを見やすくリニューアルするとともに、貸室利用の登録団体からも団体の会員を増やしたいとの要望を受け、活動している団体のページを新設するなど利用促進に関する取組みを推進した。